



press release

2019年1月24日  
SBI生命保険株式会社

## SBI 生命、長野信用金庫の住宅ローン向けに 「全疾病保障」\*の団体信用生命保険の提供を開始 甲信越地方における地域金融機関との提携第一号

SBI 生命保険株式会社（東京都港区、代表取締役社長：飯沼邦彦、以下「SBI 生命」）は、2019年2月より、甲信越地方における地域金融機関との提携第一号案件として、長野信用金庫（長野県長野市、理事長：市川公一）が提供する住宅ローンを新規でご利用のお客様に、「全疾病保障」\*の団体信用生命保険の提供を開始いたします。

SBI 生命は2017年6月よりSBI グループ傘下の住信 SBI ネット銀行と「全疾病保障」\*の団体信用生命保険の提携販売を開始しました。地域金融機関との提携は2018年6月に開始し、このたびの長野信用金庫との提携は、甲信越地方で第一号となります。今後も地域金融機関との連携を一層深めてまいります。

### 【提携の背景】

長野信用金庫は、「豊かな地域社会づくりに貢献する」という経営理念のもと、長野県北信地域の主要な地域に拠点をおき、地域経済の活性化を旨に業務を展開しております。昨今の経済金融情勢、事業環境の下において、今後ますます多様化するお客様の資金ニーズに応えていくことが重視されるなか、顧客中心主義の商品戦略と業務運営方針を旨とするSBI 生命と、このたび提携に至ったものです。

### 【商品内容】

SBI 生命の団体信用生命保険の主な特長は次のとおりです。（1）死亡リスクに備える通常保障部分に、リビングニーズ特約、重度がん保険金前払特約が付加されます。（2）病気やケガのリスクに備える「全疾病保障」\*の就業不能保障特約において、就業不能状態が継続した場合に、月々の返済額が就業不能状態の期間に応じて保障され、就業不能状態が一定期間継続した場合に、残債が一括で保障されます。中でも、がん、急性心筋梗塞、脳卒中など8大疾病の場合はもちろんのこと、それ以外の疾病やケガにつきましても、手厚い保障が提供されます。（3）ワイド団信（引受基準緩和型団信）を導入することで、持病をお持ちのお客様でも、一部お引き受けすることができるようになりました。

\*精神障害は除きます

